

第45回 JSCA全国マスターズスイミングフェスティバル 開催要項

- 1 主催 一般社団法人日本スイミングクラブ協会
 2 管轄 一般社団法人日本スイミングクラブ協会事業企画委員会
 3 主管 日本スイミングクラブ協会北海道支部事業企画委員会
 4 公認 一般社団法人日本マスターズ水泳協会 (23-102)
 5 後援 スポーツ庁／北海道／札幌市／公益財団法人北海道スポーツ協会
 一般財団法人北海道水泳連盟／札幌水泳協会／北海道新聞社 (予定)
 6 協力 一般社団法人日本マスターズ水泳協会
 7 協賛 江崎グリコ株式会社
 8 期日 2023年3月4日(土)・5日(日)
 9 場所 札幌市平岸プール

住所：北海道札幌市豊平区平岸5条14-1 電話：011-832-7529

- 10 競技方法 (1)(一社)日本マスターズ水泳協会2022年の競泳競技規則に則って行なう。
 (2)男女別、年齢区分別で高年齢いから低年齢へエントリータイムの遅い順に組み分ける。
 (3)自己申告レース競技を同時に行なう。(自己申告レースとは、エントリータイムに近いタイムで泳いだ順に順位をつける。同タイムが最高となる。)
 (4)チーム対抗とする。
 (5)正会員が同一でかつ自チームの単一登録クラブに所属する競技者(会員)以外を出場させた場合はそのチームを対抗戦より除外する。
- 11 参加資格 (1)(一社)日本スイミングクラブ協会加盟クラブであり、大会申込日までに(一社)日本マスターズ水泳協会へ2023年のチームおよび競技者登録が完了していること。
 (2)高校生を除く暦年齢18才以上の健康な男女で定期的に(週1回以上)競泳の練習を行ない、安全管理と健康管理を自己の責任で行うことを条件とし、承諾された方。
 (3)予防ガイドラインを熟読し、遵守でき競技運営に参画できる方。

12 競技種目

種目	距離
自由形	25m・50m・100m・200m
背泳ぎ	25m・50m・100m・200m
平泳ぎ	25m・50m・100m・200m
バタフライ	25m・50m・100m・200m
個人メドレー	100m・200m
フリーリレー	100m(4×25m)・200m(4×50m)
メドレーリレー	100m(4×25m)・200m(4×50m)
混合フリーリレー	100m(4×25m)・200m(4×50m)

※混合フリーリレーは男子2名・女子2名とする。

※リレー種目で第一泳者の新記録は記録の申請が可能。(4×25mを除く)

13 競技順序

3月4日(土)

①4×25m混合フリーリレー	⑤4×50mフリーリレー	⑨200mバタフライ
②200m個人メドレー	⑥200m自由形	⑩25m自由形
③50m背泳ぎ	⑦200m平泳ぎ	⑪25m平泳ぎ
④50mバタフライ	⑧200m背泳ぎ	⑫4×25mメドレーリレー

3月5日(日)

①4×50m混合フリーリレー	⑤4×50mメドレーリレー	⑨100m平泳ぎ
②100m個人メドレー	⑥100m自由形	⑩25m背泳ぎ
③50m自由形	⑦100m背泳ぎ	⑪25mバタフライ
④50m平泳ぎ	⑧100mバタフライ	⑫4×25mフリーリレー

14 年齢区分

年齢は暦年齢(2023年12月31日の年齢)とする。

(1)個人種目

区分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
年齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	104

(2)リレー種目(泳者4名の合計年齢)

区分	119	120	160	200	240	280	320	360
年齢	72 S	120 S	160 S	200 S	240 S	280 S	320 S	360 S
	119	159	199	239	279	319	359	399

15 種目制限

- (1)複数のチームに登録している場合は、いずれか1チームからの申し込みに限る。
- (2)個人種目は、1名 1日2種目以内。(リレー種目は含まない)
- (3)リレー種目は、同一チームから各年齢区分1チームとする。
- (4)リレー種目は、個人種目に1種目以上申し込みをした競技者で構成すること。
- (5)リレー種目出場者は、同一のリレー種目に複数の区分から出場することはできない。

16 健康管理条件

- (1)自己の責任の下に健康管理を行い、競技会運営に支障をきたさないこと。
- (2)チーム責任者は参加者について以下のことを確かめること。
 - ①医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ②競技会当日より前1か月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - ③会場における事故等については、すべて参加者側において処置すること。
- (3)競技会期間中、大会役員・医務委員より出場停止を勧告された場合は、その指示に従うこと。
- (4)競技会当日、入場時に別紙健康チェック表兼誓約書(書式5)を提出すること。

17 申告

- (1)以下の項目に該当する場合は、申込時に申告すること。
 - ①障がい等により競技出場のため招集後も介助者の同行もしくは補助具(車いす・杖等)の使用が必要な競技者。
- (2)以下の項目に該当する場合は、競技会当日指定場所へ指定の書式で申告すること。
 - ①認定された障がいをお持ちの部位による泳法違反を回避したい競技者。
※(1)で申告された方も競技会当日指定場所へ指定の書式での申告が必要となる。
※内容を確認して、許可・不許可の判断をする。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合がある。
 - ②リレー種目で第2泳者以降が水中スタートを行うチーム。
 - ③世界記録に挑戦する競技者およびチーム。

18 得点

種目	得点区分	1位	2位	3位	4位	5位	6位
個人	タイムレース	7点	5点	4点	3点	2点	1点
	自己申告レース	7点	5点	4点	3点	2点	1点
リレー	タイムレース	14点	10点	8点	6点	4点	2点
	自己申告レース	14点	10点	8点	6点	4点	2点

※混合リレーの得点については、男・女それぞれに1/2加点する。

19 表彰

- (1)公認された記録は、(一社)日本マスターズ水泳協会HPより会員ログインし、チーム責任者または競技者本人が公認記録証を出力できる。
- (2)タイムレースは個人リレーともに1～3位までにメダル・賞状、4～6位に賞状を授与する。
- (3)自己申告レースは個人1～6位までに賞状を授与する。
- (4)ベストマスターズ賞を男女各1名に、マスターズ賞を各年齢区分男女各1名に授与する。
※各区分の日本記録を基に達成率を算出し決定する。
- (5)団体得点の男女総合優勝チームに総合優勝杯、男子総合・女子総合の優勝チームに文部科学大臣杯を授与し、各々6位までを表彰する。
- (6)本競技会に連続5回・10回・15回・20回・25回・30回・35回・40回及び通算で30回・35回・40回出場した選手を表彰する。なお、第42回・43回・44回大会は中止となったため、参加申込みの有無に係わらず出場回数としては数えない。
- (7)FINA承認水着を着用し、(一社)日本マスターズ水泳協会日本記録を樹立した競技者には日本新記録証を授与する。また、FINA承認水着を着用し、FINA認定のマスターズ世界記録を樹立した競技者には、世界新記録証を授与し、その記録をFINAに申請する。
申請には本人証明の提出が必要となる。詳細は二次要項にて案内する。
- (8)本大会は密を回避するため新記録証授与以外の表彰式は行わない。連続出場記念品は開催期間中に大会本部にて授与し、メダル及び賞状はチーム宛に後日郵送する。

20 申込方法

申込みはWebエントリーのみとし、総括申込書(書式1)をメールに添付し必ず送ること。
他、連続出場申請(書式2)・通算出場申請(書式3)・出場申告用紙(書式4)は必要に応じてメールに添付し送ること。
送信先アドレス:s-ozaki@violet.plala.or.jp

(1) 注意事項

- ① 申込みにあたり本要項を熟読し了承したうえで申し込むこと。
- ② 以下の各項目に該当する申請は受付できないので注意すること。
 - ・ 申込み時点で(一社)日本マスターズ水泳協会への登録が未完了の競技者が含まれているチーム。
 - ・ 申込み内容に不備があるもの。
- ③ Webでエントリーのみとする。
- ④ 申込み受付後の種目の変更、キャンセルおよび申込金の返金はできない。
- ⑤ リレーオーダーの変更は競技会当日の指定時間までに1回のみ受け付ける。ただし、種目の変更年齢区分の変更はできない。
- ⑥ エントリータイムの記入は100分の1秒まで正確に行うこと。

(2) 申込み方法

- ① (一社)日本マスターズ水泳協会HPより会員ページにログインし、「大会申込み」より行うこと。
※詳細は、(一社)日本マスターズ水泳協会HPにてご確認ください。
- ② 総括申込書(エクセル)をメールに添付し必ず送ること。
- ③ 連続・通算出場該当者がいる場合は申請書(エクセル)と顔写真データをメールに添付し送ること。

(3) エントリー料

- | | | | |
|----------|------|----------------------|--------------|
| ① 個人種目 | 1種目 | 1,800円 | |
| ② リレー種目 | 1種目 | 2,800円 | |
| ③ チーム参加費 | | 5,000円 | |
| ④ プログラム | 1部 | 1,500円(参加者は全員ご購入下さい) | 当日販売は行わない。 |
| ⑤ ランキング | 冊子1部 | 2,200円 | メール配信 2,200円 |

※申込み受付後の種目の変更、キャンセルおよび申込金の返金はできない。

(4) エントリー料振込先

口座 北海道銀行 岩見沢支店 総合 口座番号: 1448377

口座名 JSCA北海道実行委員長 小笠原 繁行

※振込依頼人名の前に必ずチームNo.を入れること。 例:190008 チームホッカイドウ

(5) 受付期間

2022年11月28日(月)10:00から2023年1月20日(日)12:00まで

※期日を過ぎたものについては、一切受け付けない。

21 個人情報並びに肖像権の取り扱いについて

(1) 個人情報

- ① プログラム・ランキング作成を含む競技会運営に使用する。
- ② 競技結果としてホームページ等の媒体に掲載する。

(2) 肖像

- ① 大会報告としてホームページ、ニュース等の媒体に使用する。
- ② マスターズ水泳の普及活動のために今後の各種媒体に使用する。
- ③ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属する。

22 備考

***今大会はIDカードを持たない方は入場できない無観客大会として開催する。**

(1) 二次要項

申込み締め切り後、競技会開催10日前までに二次要項(当日のスケジュール、連絡事項等を記載したもの)を本協会及び日本スイミングクラブ協会北海道支部ホームページに公開する。
書面での郵送は行わない。

(2) IDカードについて

本競技会ではIDカードを使用する。会場への入場、招集等で提示が必要。競技会開催10日前までにチーム責任者宛てに送付するので確認すること。

(3) 不可抗力による中止の際の対応

社会情勢ならびに天変地異等の不可抗力により中止になった場合の返金は一切行わない。なお、プログラム(申込み分)は授与する。

(4)私的営利活動の禁止

会場内で主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動を行うことは禁止する。

(5)会場内での撮影について

本競技会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWebサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。

また、会場内のBGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意すること。

(6)感染症について

①新型コロナウイルス感染状況に応じて申込締切後であっても競技方法等を変更する場合がある。

②国・都道府県において、県境をまたぐ往來の自肅要請がそれぞれの地域ででた場合は参加選手各自で判断すること。本競技会は、開催地からの要請で中止とならない限り開催する予定である。

(7)駐車場について

会場の駐車場は使用できない。公共交通機関をご利用下さい。

また、近隣施設の駐車場には絶対に駐車しないこと。

23 宿泊・弁当案内

名鉄観光サービス株式会社 北海道営業本部

〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目1-1 札幌プリックキューブ6階

TEL:011-205-5222 FAX:011-205-5220

メール:tatsuya.takeda@mwt.co.jp 担当:武田龍也

24 問い合わせ チーム責任者より問い合わせを行う。個人からの問い合わせには対応いたしかねます。

①競技について

北海道支部 事業企画委員会 渡部泰久

TEL:090-6449-8596 メール:watabe-3028@ab.auone-net.jp

②エントリーについて

北海道支部事務局 尾崎彰子

TEL:0126-25-8540 FAX:0126-25-8541

メール:s-ozaki@violet.plala.or.jp

ホームページ:<https://sc-hokkaido.jp/>

※競技会についての詳細や追加の案内は、決定し次第順次ホームページに公開する。

予防ガイドライン

【選手・監督・コーチ・チームスタッフが順守すべき事柄】

1、入館前

- (1) 入館前2週間に於いて、下記の事項に該当する場合は入館を見合わせる事。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 「健康チェック表」に必要事項を記入し持参する事
- (3) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用のものを用意し共有しないこと
- (4) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話等に留意すること

2、水泳場

- (1) 入館から退館までの全ての場面で、人との距離(出来るだけ2m以上)をとって行動する事
(障がい者の誘導や、介助を行う場合を除く)
- (2) 練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと
- (3) 選手控え場所・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと
- (4) チームごとに、選手控え場所・観覧席の人数制限を周知し、徹底する事
- (5) 泳ぐとき以外はマスクを着用する事(更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド・トイレ等)
- (6) レース前にはずしたマスクは服のポケットか袋に入れる事
(マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない)
- (7) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- (8) 選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控える事
- (9) 大きな声での会話や、応援をしないこと
- (10) 唾や痰を吐くことは極力行わないこと
- (11) ドリンクの回し飲みはしないこと
- (12) 選手は、自分のレース終了後、なるべく速やかに退館すること
- (13) ミーティング等は控える事
- (14) 競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従う事

3、退館後

- (1) 退館後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、競技会担当者に対して濃厚接触者の有無について報告する事